



プログラムや配線の知識がなくても簡単に“電気制御”ができる！ 入出力制御装置「SiO」の使用事例をご紹介します

センサやランプ/ブザーを使った

生産かいぜん

生産性を向上するためには、どんな効率化やかいぜんが図れるのか？
今回はSiOを使用した「生産かいぜん」事例の一部をご紹介します。

1 品質かいぜん

2 安全対策

3 生産かいぜん

4 職場かいぜん

5 物流かいぜん

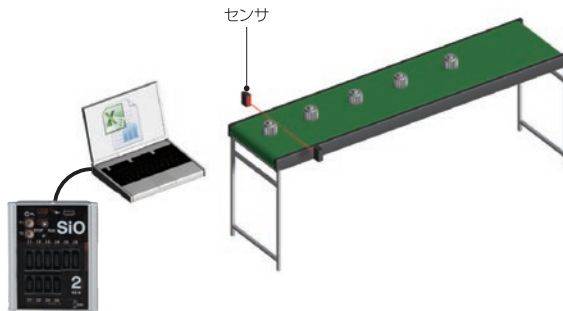
事例
01

タクトタイムの取得

完成した製品をコンベヤで搬送し、どのくらいのタクトで製品が完成しているかをPC上にログ保存する。

必要なもの

- SiO2
- センサ
- PC



動作フロー

- 1 PCとSiOを接続
- 2 SiO-Programmerを起動
- 3 IOモニタを起動
- 4 Recボタンを押下
- 5 センサがワークを検知
- 6 CSV形式でログ出力

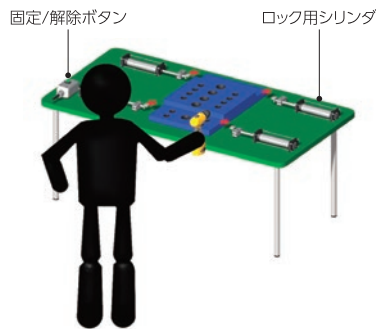
事例
02

ワークの固定(部品の組立補助)

ワークを定位置に置くとシリンダでワークを固定する。

必要なもの

- SiO2
- ボタンスイッチ
- シリンダ



動作フロー

- 1 ワークを指定位置に置く
- 2 ボタンを押下
- 3 シリンダでワークをロック
- 4 作業
- 5 終了後ボタンを押下
- 6 ロックしたシリンダを解除

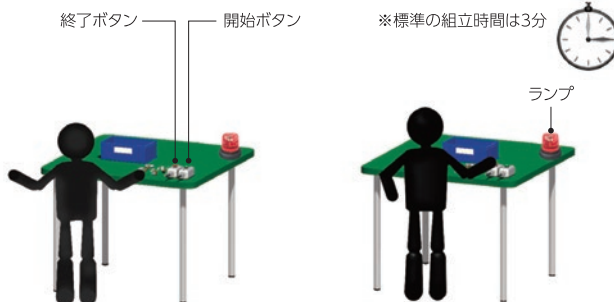
事例
03

作業者力量評価

目標の時間内に組立できているかを把握したい。

必要なもの

- SiO2
- 開始ボタン、終了ボタン
- ランプ



動作フロー

- 1 作業者が開始ボタンを押す
- 2 3分経過後にランプを点灯



さらに詳しく知りたい方は

標準事例を豊富に掲載したSiOカタログをご請求ください

<https://fa.sus.co.jp/inquiry/catalog/form.php>

